

令和3年度 学校法人アリス国際学園事業報告

1 理事会・評議委員会開催状況

① 理事会

	開催年月日	出席者／現員数
第1回	令和3年5月26日	理事：5名/7名、監事：2名/2名
第2回	令和4年3月23日	理事：6名/7名、監事：2名/2名

② 評議委員会

	開催年月日	出席者／現員数
第1回	令和3年5月26日	評議員：10名/15名、監事2名/2名
第2回	令和4年3月23日	評議員：12名/15名、監事2名/2名

2 各委員会・会議等の実施状況

会議等の名称	参加者	実施状況	会議内容
学校関係者評価委員会	学校長、教頭、教務部長 学科主任、外部委員	年1回	令和3年度自己点検評価
教育課程編成委員会	学校長、教頭、教務部長 学科主任、外部委員	年2回	介護福祉学科カリキュラムの 検討
経営会議	理事長、学校長 学校長代理、教頭等	月1回	資金繰り、法人の重要案件を 審議
主任会議	理事長、学校長、教頭 教務部長、学科主任	月1回	各学科及び各部署からの懸案 事項検討
職員連絡会議	全教職員	月1回	各学科及び各部署からの連絡 事項
DX戦略会議	理事長、教務部長 学務部長、広報担当者	月1回	ICTを活用した広報戦略、新 規事業の検討
連携会議	関係部署主任 関係部署教職員	月1回	施設、部署、学科間の情報共 有、懸案事項検討
合同職員会議	学校長、教務部長 専任・非常勤講師	年2回 (前・後期)	各学期のカリキュラム及び授 業評価アンケート結果の検討
定期ミーティング	各部署・各学科職員	週1回	各部署・学科内の情報共有

3 学生数（令和3年5月1日現在）

① 金沢校

学 科	入学定員	総定員	学生数
介護福祉学科	60	120	74
国際ビジネス学科	40	80	45
日本語学科（2年）	50	100	141
日本語学科（1.5年）	50	100	31

※未入国者も含む

② 加賀校

学 科	入学定員	総定員	学生数
日本語学科 (2年)	20	40	63
日本語学科 (1.5年)	20	40	9

※未入国者も含む

③ 横浜校

学 科	入学定員	総定員	学生数
日本語学科 (2年)	-	60	19
日本語学科 (1.5年)	-	40	2

4 卒業生進路結果等

学 科	進路先	備 考
介護福祉学科	就職100%	介護福祉学科の介護福祉士国家試験合格率は全体で77% (留学生は73%)
国際ビジネス学科	進学5%、就職55%、その他40%	
日本語学科 (金沢校)	進学71%、就職15%、その他14%	
日本語学科 (加賀校)	進学82%、就職18%	
日本語学科 (横浜校)	進学100%	

5 委託訓練・附帯事業の開講

	事業名	開講数	受講者数
委託訓練	介護福祉士2年制	2	11
	実務者研修	5	42
	初任者研修	1	8
	PC3か月初級	4	49
	PC3か月中級	1	8
附帯事業	実務者研修 (通信)	24	118
	初任者研修 (通信)	4	37
	国家試験対策講座	1	20
	リモート日本語講座	—	71
計		42	364

6 施設・設備整備

- ・校内全館の通信環境整備 (Wi-Fi化)
- ・加賀校専修学校化のための設備改修 (教室の増設・備品・図書等の購入)
- ・トイレ一部換気扇取替工事
- ・Googleストリートビュー屋内版を導入
- ・館内一部防水補修工事
- ・円光寺ドミトリー寮のセキュリティーカメラ増設工事

7 防災関係

① 防災訓練の実施

・令和3年7月7日シェイクアウト石川に参加し学生及び教職員による避難訓練を実施

② 安全点検の実施

・年1回、災害時の被害を最小限に抑えるために施設全体の安全点検を教職員で実施

③ 消防用設備等保守点検の実施等

・年1回、業者による学校及び学生寮の消防用設備等の保守点検を実施し、点検報告書を消防署へ提出

8 学生及び職員の定期健康診断の実施

① 学生の定期健康診断

実施年月日	実施機関	検査の内容	実施人数
4/23, 5/1, 5/10, 12/2	石川県予防医学協会 福島医院	胸部X線、内科検診、検尿、体重、身長、聴力、視力、血圧	183

② 職員の定期健康診断

実施年月日	実施機関	検査の内容	実施人数
4/23, 8/30, 9/7	石川県予防医学協会 福島医院	血液・心電図検査、胸部X線、内科検診、検尿、体重、身長、聴力、視力、血圧	23

9 その他

- ・令和4年度の専門学校アリス学園加賀校専修学校化の認可を受け、国際ビジネス学科の開設準備を行う
- ・学内に「就職支援センター」を設置し、学生に対する就労支援の強化を行う
- ・法務省よりアリス日本語学校横浜校が適正校としての認可を受ける
- ・DXを促進し、オンライン学校説明会、オンライン学園祭の開催、Live配信による授業公開等の実施
- ・国際ビジネス学科の全学生のPC・タブレット携行及び教育活動への活用の開始